英文法 L01 第 36 講 too…to・enough to・so…as to

学習目標

程度と動作・結果の関係を読み取り、too…to、enough to、so…as to の基本的な形と意味を区別できる。

1. 程度と動作・結果を結びつける表現

解説

「熱すぎて飲めない」「飲めるくらい冷めている」のように、物事の程度によって、ある動作ができるかどうかを表すことがある。また、「手伝ってくれるほど親切だ」のように、程度と行動を結びつけることもある。

英語では、こうした関係を **too…to、enough to、so…as to** などで表せる。いずれも to 不定詞（to＋動詞の原形）を使うが、程度と動作の関係が異なる。

2. too…to：〜するには…すぎる

too＋形容詞＋to 不定詞

形：too＋形容詞＋to＋動詞の原形

「〜するには…すぎる」という意味を表す。too は、ある動作をするうえで適切な程度を超えていることを示す。

例えば、飲み物が熱すぎる場合、too hot to drink で「飲むには熱すぎる」という意味になる。多くの場合、to 以下の動作ができない、またはその動作をするのに適さないという否定的な意味を含む。

注意

too…to が表す「できない」は、常に物理的に不可能だという意味ではない。too hot to drink なら、通常の状況では熱すぎて飲めない、あるいは飲むのに適さないという判断を表す。文脈を無視して、絶対に不可能だと考えないことが大切だ。

3. enough to：〜するのに十分…だ

形容詞＋enough＋to 不定詞

形：形容詞＋enough＋to＋動詞の原形

「〜するのに十分…だ」という意味を表す。enough は、to 以下の動作に必要な程度を満たしていることを示す。

例えば、cool enough to drink は「飲める程度に冷めている」という意味になる。too hot to drink とは異なり、飲むのに適した程度に達していることを表す。

©ミライコーチング

ポイント

enough は形容詞の後ろに置く。

too hot to drink では too が hot の前にあるのに対し、cool enough to drink では enough が cool の後ろにある。

また、enough to は動作をするのに十分な程度を表すが、実際にその動作をしたことまで示すわけではない。

4. so…as to：～するほど…だ

so＋形容詞＋as＋to 不定詞

形：so＋形容詞＋as＋to＋動詞の原形

「～するほど…だ」という意味を表し、性質の程度と、それに結びつく行動や結果を示す。

例えば、so kind as to help は「手伝うほど親切だ」という意味になる。実際に手伝ってくれた人について述べる場合には、「親切にも手伝ってくれた」と自然に訳せる。

so…as to は、比較的改まった表現で使われることがある。too…to とは異なり、表現そのものに「できない」という否定的な意味は含まれない。

5. 形と意味を判断するポイント

解説

3 つの表現を区別するときは、まず形容詞と too・enough・so の位置関係を見る。次に、to 以下の動作と形容詞が表す程度の関係を考える。

too…to は、動作をするには程度が過剰であることを表す。enough to は、動作に必要な程度を満たしていることを表す。一方、so…as to は、程度と行動・結果を結びつける。

形だけでなく、**「程度が大きすぎるのか」「十分な程度に達しているのか」「その程度がどのような行動・結果と結びつくのか」**を読み取ることが判断の決め手になる。

©ミライコーチング

6. 図で見る程度と動作・結果の関係



Pair 1

The tea is too hot to drink.

そのお茶は熱すぎて飲めない。

Pair 2

The tea is cool enough to drink.

そのお茶は飲める程度に冷めている。

Pair 3

She was so kind as to help me.

彼女は親切にも私を手伝ってくれた。

解説

図：程度と動作・結果の関係

1 つ目の場面では、お茶が熱すぎて飲むのに適さない状態を表している。too hot to drink は、熱さが飲むのに適した程度を超えていることを示す。

2 つ目の場面では、お茶が飲める程度まで冷めている状態を表している。cool enough to drink は、飲むのに必要な程度まで冷めていることを示す。

3 つ目の場面では、彼女が私を手伝ってくれた行動を通して、その親切さを表している。so kind as to help は、親切であるという性質と、手伝うという行動を結びつけている。

©ミライコーチング

このように、too…to は動作をするには程度が過剰であること、enough to は動作に必要な程度を十分に満たしていることを表す。一方、so…as to では程度と、それに結びつく行動・結果に注目する。

7. 例題

1

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The tea is (　　) hot to drink right now.

A. enough

B. so

C. too

D. such

解答：C

完成英文・和訳

The tea is too hot to drink right now.

そのお茶は今は熱すぎて飲めない。

判断過程

まず、空所の後ろに形容詞 hot があり、さらに to drink が続いていることに注目する。「今は熱すぎて飲めない」という意味を表すには、too＋形容詞＋to 不定詞の形を使う。したがって、too hot to drink となる C が正解である。

この文は、お茶が飲むのに適した温度を超えていることを表している。絶対に飲むことが不可能だと断定しているわけではない。

各選択肢の解説

A. enough は、形容詞を修飾する場合、その形容詞の後ろに置く。enough hot という語順にはできないため、誤りである。

B. so は形容詞の程度を強めるが、この文で求められる「熱すぎて飲めない」という関係を so hot to drink の形では表せないため、誤りである。

C. too は、too hot to drink で「飲むには熱すぎる」という意味を表す。程度が過剰であることと、その結果として飲めないことが結びつくため、正しい。

D. such は通常、名詞を含むまとまりとともに使う。such hot という形で、この文の形容詞 hot を直接修飾することはできないため、誤りである。

2

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The child is tall (　　) to reach the top shelf.

A. enough

B. too

C. so

D. very

解答：A

完成英文・和訳

The child is tall enough to reach the top shelf.

その子どもは一番上の棚に手が届くほど背が高い。

判断過程

まず、空所の直前に形容詞 tall があり、直後に to reach が続いていることを確認する。「一番上の棚に手が届くほど背が高い」という意味では、手が届くために十分な身長があることを表す。

この場合は、形容詞＋enough＋to 不定詞の形を使う。tall enough to reach となる A が正解である。

ここでの enough は、棚に手が届くために必要な程度を満たしていることを示す。ただし、実際に棚に手を伸ばしたことまで表しているわけではない。

各選択肢の解説

A. enough は形容詞の後ろに置き、tall enough to reach で「手が届くほど十分に背が高い」という意味を表す。形も意味も適切であるため、正しい。

B. too は基本的に形容詞の前に置く。tall too to reach という語順にはできないため、誤りである。

C. so は形容詞の前に置いて程度を強める語であり、tall so to reach という語順にはできないため、誤りである。

D. very も形容詞の前に置く語である。tall very to reach という語順にはできないため、誤りである。

3

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

Mika was (　　) kind as to lend me her umbrella.

A. very

B. too

C. enough

D. so

解答：D

完成英文・和訳

Mika was so kind as to lend me her umbrella.

ミカは親切にも自分の傘を私に貸してくれた。

判断過程

まず、空所の後ろに形容詞 kind があり、その後ろに as to lend が続いていることに注目する。

so＋形容詞＋as＋to 不定詞は、「〜するほど…だ」という意味を表す。ここでは、親切であるという性質と、傘を貸すという行動が結びついている。

したがって、so kind as to lend となる D が正解である。この文では実際に傘を貸してくれたことを述べているため、「親切にも自分の傘を貸してくれた」と訳せる。

各選択肢の解説

A. very は形容詞 kind を修飾できるが、very kind as to lend という形では使えないため、誤りである。

B. too は too kind to lend のように、too＋形容詞＋to 不定詞の形で使う語である。too kind as to lend という形は、この文で求められる構文にならないため、誤りである。

C. enough は形容詞の後ろに置き、kind enough to lend のように使う。enough kind as to lend という語順にはできないため、誤りである。

D. so は、so kind as to lend で「貸してくれるほど親切だ」という意味を表す。so＋形容詞＋as＋to 不定詞の形が成立し、文意にも合うため、正しい。

8. 演習問題

1

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The soup was (　　) salty to eat.

A. enough

B. too

C. such

D. so

2

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The hill was too steep (　　) climb safely.

A. as

B. for

C. to

D. enough

3

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

These shoes are (　　) tight to wear comfortably.

A. too

B. enough

C. so

D. such

4

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

I was (　　) sleepy to finish the film.

A. enough

B. such

C. so

D. too

5

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The water is warm (　　) to swim in.

A. so

B. too

C. enough

D. such

©ミライコーチング

6

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

My brother is tall enough (　　) reach the window.

A. to

B. as

C. enough

D. for

7

次の英文の空所に入る最も適切な語句を A〜D から 1 つ選べ。

The rope is (　　) to reach the ground.

A. enough long

B. too long

C. so long

D. long enough

8

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

The box is strong (　　) to hold these books.

A. too

B. enough

C. so

D. such

9

次の英文の空所に入る最も適切な語を A〜D から 1 つ選べ。

Anna was (　　) polite as to apologize immediately.

A. very

B. too

C. so

D. enough

©ミライコーチング

10

次の英文の空所に入る最も適切な語句を A〜D から 1 つ選べ。

Leo was so generous (　　) share his lunch.

A. as to

B. enough to

C. as for

D. too

演習問題の解答・解説

1

正解：B

完成英文

The soup was too salty to eat.

和訳

そのスープは塩辛すぎて食べられなかった。

判断の決め手

「食べるには塩辛すぎる」という意味を表すには、too＋形容詞＋to 不定詞を使う。空所の後ろに salty があり、さらに to eat が続いているため、too が適切である。塩辛さが食べるのに適した程度を超えていることを表す。

各選択肢の解説

A. enough は形容詞の後ろに置くため、enough salty という語順は誤りである。

B. too は too salty to eat で「食べるには塩辛すぎる」という意味を表す。形も意味も適切であるため、正しい。

C. such は通常、名詞を含むまとまりとともに使う。such salty という形で、形容詞 salty を直接修飾することはできないため、誤りである。

D. so は形容詞の前に置いて程度を強める語だが、so salty to eat だけでは、この文で求められる「塩辛すぎて食べられない」という関係を表せないため、誤りである。

2

正解：C

完成英文

The hill was too steep to climb safely.

和訳

その丘は急すぎて安全には登れなかった。

判断の決め手

too steep は「急すぎる」という意味であり、その後ろに to＋動詞の原形を続けると、何をするには急すぎるのかを示せる。ここでは to climb safely が続き、安全に登るには急すぎることを表す。したがって、to が正解である。

各選択肢の解説

A. as を入れた too steep as climb safely は、too…to の形にならないため、誤りである。

B. for は、too steep for a child to climb のように動作をする人を表すまとまりの前に置くことはできるが、この文では直後に動詞の原形 climb がある。for climb という形にはできないため、誤りである。

C. to を入れると too steep to climb safely となり、「安全に登るには急すぎる」という意味が成立するため、正しい。

D. enough を入れた too steep enough climb safely は、too…to と形容詞＋enough＋to 不定詞のどちらの形にもならないため、誤りである。

3

正解：A

完成英文

These shoes are too tight to wear comfortably.

和訳

この靴はきつすぎて快適には履けない。

判断の決め手

tight は「きつい」、comfortably は「快適に」という意味である。快適に履くにはきつすぎることを表すため、too＋形容詞＋to 不定詞を使う。too tight to wear comfortably となる A が正解である。

各選択肢の解説

A. too は形容詞 tight の前に置き、too tight to wear で「履くにはきつすぎる」という意味を表すため、正しい。

B. enough は形容詞の後ろに置く語であり、enough tight という語順にはできないため、誤りである。

C. so は形容詞の程度を強めるが、so tight to wear comfortably という形では「きつすぎて快適には履けない」という関係を適切に表せないため、誤りである。

D. such は通常、名詞を含むまとまりとともに使うため、such tight という形で形容詞 tight を直接修飾することはできない。したがって、誤りである。

4

正解：D

完成英文

I was too sleepy to finish the film.

和訳

私は眠すぎてその映画を最後まで見ることができなかった。

判断の決め手

sleepy は「眠い」、finish the film はここでは「その映画を最後まで見る」という意味である。眠気が強すぎて映画を最後まで見ることができなかったという関係を表すため、too sleepy to finish の形を使う。

too…to は、ある動作をするには程度が過剰であることを示す。この文では、眠気が映画を見続けるうえで妨げになったことが分かる。

各選択肢の解説

A. enough は形容詞の後ろに置くため、enough sleepy という語順は誤りである。

B. such は通常、名詞を含むまとまりとともに使う。such sleepy という形で形容詞 sleepy を直接修飾することはできないため、誤りである。

C. so は形容詞 sleepy を強めることはできるが、so sleepy to finish the film という形では「眠すぎて映画を最後まで見られなかった」という関係を適切に表せないため、誤りである。

D. too は too sleepy to finish で「最後まで見るには眠すぎる」という意味を表す。程度と動作の関係が適切であるため、正しい。

5

正解：C

完成英文

The water is warm enough to swim in.

和訳

その水は泳げるほど十分に温かい。

判断の決め手

「泳げるほど温かい」という意味では、泳ぐのに必要な程度まで水が温かいことを表す。形容詞＋enough＋to 不定詞の形を使い、warm enough to swim in とする。

enough は形容詞 warm の後ろに置く。too…to のように程度が過剰であることではなく、必要な程度を満たしていることを表すため、C が正解である。

各選択肢の解説

A. so は形容詞の前に置く語であり、warm so to swim in という語順にはできないため、誤りである。

B. too も形容詞の前に置く語であり、warm too to swim in という語順にはできないため、誤りである。

C. enough は形容詞 warm の後ろに置き、warm enough to swim in で「泳げるほど十分に温かい」という意味を表すため、正しい。

D. such は形容詞 warm の後ろに置いて to 不定詞へつなぐ語ではないため、誤りである。

6

正解：A

完成英文

My brother is tall enough to reach the window.

和訳

私の兄（弟）は窓に手が届くほど背が高い。

判断の決め手

tall enough は「十分に背が高い」という意味である。その後ろに to＋動詞の原形を続けると、何をするのに十分な程度なのかを示せる。

この文では to reach the window によって、窓に手が届くほどの身長があることを表す。したがって、to が正解である。

各選択肢の解説

A. to を入れると tall enough to reach となり、形容詞＋enough＋to 不定詞の形が成立するため、正しい。

B. as は、tall enough as reach という形では使えないため、誤りである。

C. enough を重ねた tall enough enough reach は、形容詞＋enough＋to 不定詞の形にならないため、誤りである。

D. for は、enough の後ろに動作をする人を表すまとまりを置く場合などに使えるが、この文では直後に動詞の原形 reach がある。for reach という形にはできないため、誤りである。

7

正解：D

完成英文

The rope is long enough to reach the ground.

和訳

そのロープは地面に届くほど十分に長い。

判断の決め手

地面に届くために必要な長さがあることを表すため、形容詞＋enough＋to 不定詞を使う。形容詞 long の後ろに enough を置いた long enough to reach が適切である。

この文では、ロープの長さが地面に届くために十分であることを述べている。

各選択肢の解説

A. enough long は、形容詞を修飾する enough の位置が誤っている。long enough とする必要があるため、誤りである。

B. too long to reach the ground は「地面に届くには長すぎる」という意味になる。しかし、この文ではロープが長いほど地面に届きやすくなるため、通常の状況では意味が合わない。

C. so long to reach the ground という形では、地面に届くために十分な長さがあることを適切に表せないため、誤りである。

D. long enough to reach the ground は「地面に届くほど十分に長い」という意味になり、形も意味も適切であるため、正しい。

8

正解：B

完成英文

The box is strong enough to hold these books.

和訳

その箱はこれらの本を入れておけるほど十分に丈夫だ。

判断の決め手

strong は「丈夫な」、hold はここでは「中に入れておく」という意味である。箱が本を入れておくために十分な丈夫さを備えていることを表すため、strong enough to hold の形を使う。

形容詞 strong の後ろに enough を置き、続く to hold によって、何をするのに十分な丈夫さなのかを示している。

各選択肢の解説

A. too は形容詞の前に置く語であり、strong too to hold という語順にはできないため、誤りである。

B. enough は形容詞 strong の後ろに置き、strong enough to hold で「入れておけるほど十分に丈夫だ」という意味を表すため、正しい。

C. so は形容詞の前に置くため、strong so to hold という語順にはできない。したがって、誤りである。

D. such は形容詞 strong の後ろに置いて to 不定詞につなぐ語ではないため、誤りである。

9

正解：C

完成英文

Anna was so polite as to apologize immediately.

和訳

アンナは礼儀正しくもすぐに謝罪した。

判断の決め手

polite は「礼儀正しい」、apologize は「謝罪する」という意味である。礼儀正しさと、すぐに謝罪したという行動を結びつけるため、so＋形容詞＋as＋to 不定詞の形を使う。

空所の後ろに polite as to apologize が続いているため、so を入れると so polite as to apologize となり、文が成立する。

各選択肢の解説

A. very は形容詞 polite を修飾できるが、very polite as to apologize という形では、この文で求められる程度と行動の関係を表せないため、誤りである。

B. too は too polite to apologize のように使う語であり、too polite as to apologize という形にはできないため、誤りである。

C. so は so polite as to apologize で「謝罪するほど礼儀正しい」という意味を表す。程度と行動が適切に結びつくため、正しい。

D. enough は形容詞の後ろに置く語であり、enough polite as to apologize という語順にはできないため、誤りである。

10

正解：A

完成英文

Leo was so generous as to share his lunch.

和訳

レオは気前よく自分の昼食を分けた。

判断の決め手

generous は「気前のよい」、share は「分け合う」という意味である。この文では、気前のよさと、自分の昼食を分けたという行動が結びついている。

so＋形容詞＋as＋to 不定詞の形を使うため、so generous as to share となる A が正解である。so…as to には、それ自体に「できない」という否定的な意味は含まれない。

各選択肢の解説

A. as to を入れると so generous as to share となり、「昼食を分けるほど気前がよい」という意味が成立するため、正しい。

B. enough to は形容詞＋enough＋to 不定詞の形で使う。この文ではすでに generous の前に so があるため、so generous enough to share とはできず、誤りである。

C. as for は「〜については」などの意味で使う表現であり、as for share という形で動詞の原形 share を続けることはできないため、誤りである。

D. too は、この位置に入れて so generous too share とすることはできないため、誤りである。

©ミライコーチング